

船舶事故等調査報告書

平成26年6月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | |
|----------------------------------|---|
| 事故等番号 | 2014門第1号 |
| 事故等種類 | 衝突 |
| 発生日時 | 平成26年1月6日 12時29分ごろ |
| 発生場所 | 福岡県福岡市能古島 ^{のこのしま} 北方沖 能古島灯台から真方位338° 1,300m付近 (概位 北緯33°38.9′ 東経130°17.9′) |
| 事故等調査の経過 | 平成26年1月6日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 |
| 事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 | A コンテナ船 HELMUTH RAMBOW（アンティグア・バーブーダ国籍）、9,957トン 9306275（IMO番号）、Reederei Rambow GmbH & Co. KG MS “Helmuth Rambow” B 押船 しんとう1号、131トン 130489、斎藤海運株式会社 C はしけ しんえい2号、約2,629トン なし、斎藤海運株式会社 |
| 乗組員等に関する情報 | A 船長A（ドイツ連邦共和国籍）、免状不詳 B 船長B、四級海技士（航海）（履歴限定） |
| 死傷者等 | なし |
| 損傷 | A 右舷船首部に擦過傷 B なし C 左舷船首部に擦過傷 |
| 事故等の経過 | A船は、船長Aほか13人（ウクライナ籍1人、フィリピン共和国籍11人、ドイツ連邦共和国籍1人）が乗り組み、約16ノット（kn）の速力（対地速力、以下同じ。）で能古島北方沖を南東進中、突然、ブラックアウト（電源喪失）して操船不能に陥り、投錨したところ、平成26年1月6日12時29分ごろA船の右舷船首部とC船の左舷船首部とが衝突した。 B船は、船長Bほか5人が乗り組み、C船を押して押船列（以下「B船押船列」という。）を構成し、能古島北北西方沖を約9.8knの速力で東南東進した。 船長Bは、A船の速力がB船押船列の速力よりも速く、A船がB船押船列の船首方向を通過すると思っていたところ、能古島北方沖において、A船が、突然、B船押船列の船首方向で投錨したので、A船との衝突を避けることができないと思い、できる限り、B船押船列の被 |

| | |
|---|---|
| | <p>害を少なくしようとし、機関を中立、続いて後進に入れ、C船の船首方向を右回頭させるために左舵を取ったが、約1.5knの速力により、C船とA船とが衝突した。</p> <p>(付表1 A船のAIS記録(抜粋) 参照)</p> |
| 気象・海象 | <p>気象：天気 晴れ、風向 南西、風力 1、視界 良好</p> <p>海象：潮汐 高潮時</p> |
| その他の事項 | <p>A船のVDR記録は、次のとおりであった。</p> <p>(1) 12時23分36秒ごろ、A船では、非常ベルが鳴り始めた。</p> <p>(2) 12時24分50秒ごろ、A船では、叫び声があった。</p> <p>(3) 12時26分ごろ、A船乗組員が博多ポートラジオに対し、ブラックアウトした旨を伝えた。</p> <p>(4) 12時27分25秒ごろ、船長Bは、博多ポートラジオに対し、A船の状態を尋ね、博多ポートラジオは、A船がブラックアウトしている旨を伝えた。</p> <p>(5) 12時28分ごろ、船長Bは、博多ポートラジオに対し、A船と衝突する旨を伝え、A船内で叫び声があった。</p> <p>船長Aは、11時59分ごろB船押船列を視認していた。</p> <p>B船は、2機2軸船であった。</p> <p>船長Bは、12時04分～09分ごろA船を視認していた。</p> |
| <p>分析</p> <p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p> | <p>A 不明、B なし</p> <p>A あり、B なし</p> <p>A なし、B なし</p> <p>A船は、能古島北方沖を南東進中、ブラックアウトしたことから、操船が不能となり、C船と衝突したものと考えられる。</p> <p>A船がブラックアウトするに至った状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>B船押船列は、能古島北方沖を東南東進中、船首方向にいたA船が突然、投錨したことから、C船とA船が衝突したものと考えられる。</p> |
| 原因 | <p>本事故は、能古島北方沖において、A船が南東進中、B船押船列が東南東進中、A船が、ブラックアウトしたため、操船が不能となり、A船とC船が衝突したことにより発生したものと考えられる。</p> |

付表1 A船のAIS記録(抜粋)

| 時刻 (時:分:秒) | 北緯 (° -' -") | 東経 (° -' -") | 船首方位 (°) | 対地針路 (°) | 対地速力 (kn) |
|---------------|-----------------|-----------------|-------------|-------------|--------------|
| 12:19:11 | 33-40-17.1 | 130-16-27.3 | 145 | 146.5 | 17.2 |
| 12:21:34 | 33-39-45.2 | 130-16-57.6 | 141 | 140.6 | 16.4 |
| 12:23:11 | 33-39-25.3 | 130-17-17.6 | 135 | 135.2 | 15.9 |
| 12:34:48 | 33-38-35.7 | 130-18-04.9 | 129 | 103.3 | 0.3 |

(注) 船位は、船橋上部に設置されたGPSアンテナの位置である。